

平成31年1月24日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日 時	平成31年1月24日(木) 午後3時00分
場 所	教育委員会室
開 会	午後3時00分
閉 会	午後3時58分
出席委員	
教 育 長	加 藤 裕 之
委 員	阿 部 博 道
委 員	坂 根 慶 子
委 員	淺 松 三 平
委 員	白 石 祐 一
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	後 藤 隆 宏
教育委員会事務局参事 (庶務課長事務取扱)	宮 本 知 幸
学 務 課 長	西 村 克 己
指 導 室 長	横 山 圭 介
すみだ教育研究所長	石 原 恵 美
地域教育支援課長	石 岡 克 己
ひきふね図書館長	高 村 弘 晃

2 議題について

(1) 議決事項

第1 議案第2号 教育委員会関係議案の作成に伴う意見聴取について

第2 議案第3号 教育委員会関係予算案に関する意見聴取について

(2) 報告事項

第1 教育課題の進捗状況について(資料1)

第2 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(東京都教育委員会)の結果について(資料2)

第3 平成31年度蔵書点検実施に伴う図書館・図書室の休館について(資料3)

3 会議の概要について

教育長 それでは、本日の教育委員会を開会します。本日の会議録署名人は、阿部委員にお願いします。本日の日程についてご報告申し上げます。告示日において、議決事項は議案第2号の1件としていましたが、急施を要する事案が発生しましたので、墨田区教育委員会会議規則第2条の規定により、議案第3号を日程に追加して審議することとします。なお、議案第2号及び第3号については、行政運営上の審議情報に関わる案件であることから、秘密会として執り行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

教育長 それでは、議案第2号及び3号の審議については、秘密会として執り行うこととします。なお、会議の進行については、報告事項が終了した後、秘密会に入ることとします。

報告事項第1・・・資料P1～4

「教育課題の進捗状況について」、庶務課長、指導室長、すみだ教育研究所長が資料のとおり説明する。

庶務課長 (学校校舎等の改築・改修事業について説明)

教育長 ただいまの説明について、ご質疑はありますか。

坂根委員 照明設置設計について、これは環境に配慮したLEDのようなものですか。

庶務課長 はい。

坂根委員 全部ですか。

庶務課長 基本的には環境に配慮した設計で、すべてLEDです。

指導室長 (新学習指導要領への対応について説明)

教育長 ただいまの説明について、ご質疑はありますか。海外派遣の保護者対象説明会はもう実施したのですか。

指導室長 1月20日に実施しております。

浅松委員 教育課程届出説明会はいつですか。

指導室長 既に終了しております。

浅松委員 その際に管理職、教務主任等が来ていると思いますが、年末に教育委員会で確認した教育課題について、特にその場で注意点等はありませんでしたか。

指導室長 教育課程説明会の際には、まず先日決定されました学校の授業時数確保のための休業日の変更について、それだけではなかなか困難な部分もあるので、各学校教育課程の編制の際に、授業時数の確保に十分努めることを求めています。それから、小学校は来年度が新学習指導要領の移行措置期間の最終年度となるので、漏れなく実施するように話をしています。

浅松委員 今年から移行期間に入っている小学校もありますが、どこも当初の目標どおりこなしていますか。

指導室長 現段階で移行措置期間の内容について困難を抱えているという報告はありません。来年度は外国語活動の授業時数増加等も含め、その他の教科内容についても漏れないよう改めて指導の徹底をします。

阿部委員 海外派遣は来年度で3回目ですが、人数や期間、方法について、2回の経験を踏まえて何か変更やプラスする予定はありますか。

指導室長 派遣人数と期間については、予算の関係もあるため、第1回、第2回と同様の各学校2名、全体20名で、移動期間も含めて10日間ということは変わっておりません。ただ、先方での活動や事前事後の研修については、今までの反省も含めて、これまでの派遣制度のつながりを考え、あるいは体験先の学校とこちらの学校の交流活動を工夫していくような形で計画しております。

白石委員 今まではオーストラリアに行っていますが、変更は考えてはいませんか。

指導室長 変更は考えておりません。

白石委員 12月と1月に保護者対象の説明会と書いてありますが、この保護者対象の説明会が終わってから最終的な募集人数が出るのですか。

指導室長 はい。まず、学校対象の説明会を行い、それを受けて各学校で生徒対象の説明会を行います。その上で保護者対象の説明会を行って、それを踏まえた応募という形になります。

坂根委員 授業時数の確保について、都民の日と開校記念日を授業に充て、土曜授業も実施するという話があったと記憶しておりますが、今それでも難しいというような話だ

ったので、その場合は具体的にどのような対応をするのでしょうか。

指導室長 補充的な授業時数自体はこのような形で確保できると考えております。しかしインフルエンザによる学級閉鎖等の突発的事項を含め、ゆとりある教育課程を編制するためには、休業日の変更と土曜授業の実施回数の確保以外にも、カリキュラムマネジメントという視点での学校行事の精選や、教科の学習をしっかりと関連づけて効果的に行っていくというようなことで取り組みます。このほかに授業日をさらに増加させるというような予定は今のところはありません。ただ、来年度については、校長会等でも夏季休業中の期間のあり方についても協議をしていこうと考えております。

坂根委員 具体的には、夏季休業の日数が減るということですか。

指導室長 授業時数を確保するためという視点でいくと、夏季休業期間の短縮が考えられます。

坂根委員 それは学校単位ですか、それとも全校ですか。

指導室長 夏季休業期間は管理運営規則に定められておりますので、もし短縮する場合には全校となります。

坂根委員 それはいつごろまでに決めるのですか。

指導室長 保護者の方々にも影響があることですので、校長会とは夏を目途に結論を出していきたいと思えます。

教育長 その場合は、教育委員会でも審議をしていただきます。

阿部委員 海外派遣の話に戻りますが、生徒数の多い学校と比較的少ない学校があります。各校2名だと、学校によって選抜される難しさにかなり差が出ると思えますが、人数に応じた派遣は考えていますか。

指導室長 確かに生徒数の違いで倍率を考えた場合、応募してくる生徒数の違いからも、選考で選ばれる困難さという点では差がある可能性はあります。しかしこの研修は本人たちだけの研修ではなく、学校に戻ってからの外国語教育の促進という役割も考えておりますので、各学校代表2名ずつということは動かせないと思えます。在籍人数に応じて傾斜配分をする形になると、予算的にも拡大しますので、当面は現行の形で考えております。

阿部委員 わかりました。倍率はどの位になりますか。

指導室長 平成30年度の応募者総数が92名ですので、派遣者20名に対しての倍率は4.6倍です。

坂根委員 男女比はわかりますか。

指導室長 男女比については公表しておりませんが、比較的女子の方が多いです。

坂根委員 ということは、女子の倍率の方が高いということですね。

すみだ教育研究所長（学力向上新3か年計画の実施について説明）

教育長 ただいまの説明について、ご質疑はありますか。

坂根委員 隅田小学校に都教委が訪問ということは以前にも伺ったと思いますが、経緯を説明していただけますか。

すみだ教育研究所統括指導主事 学力向上マネジメント推進校においては、都教委の指導主事が学校で授業を参観し、その後指導及び助言を受ける機会を3回設けていただいています。その中の3回目ということです。

坂根委員 これで終わりということですね。

すみだ教育研究所統括指導主事 都教委訪問は3回で終わりです。

坂根委員 その後の効果について報告等がありますか。

すみだ教育研究所統括指導主事 組織的に行ってきた効果検証を、来年度の学力調査で図りますので、今年の夏に改めてご報告します。

すみだ教育研究所長（幼保小中一貫教育推進計画の推進について説明）

浅松委員 庶務課の主管かもしれませんが、学校施設のICTの進捗について伺ってもよろしいでしょうか。ICTの活用はどの学校もかなり慣れてきて、1時間の授業の中で、ICTの活用によって流れが途切れるということはなくなってきたように思います。少し心配なのが、設置したプロジェクターやタブレット端末等の不具合については、点検が必要だと思いますが、学校から特にそういった訴えはありませんか。例えば、授業を見ていると点かなかったりすることがあります。操作法の未熟さからなのか、いろんな原因があると思いますが、その辺についてはいかがでしょうか。

庶務課長 端末の大きなトラブルの報告は受けておりませんが、個別に各学校からICT担当に連絡があった場合には、すぐに対応する態勢ができております。また、操作方法がわからない場合も、学校に出張して対応しております。研修会等も年々増やしております。学校でも、指導役の人が育ってきていますので、そこから他の教員に教えていくという体制が広まりつつあると感じています。

坂根委員 私が教えている大学の学部は情報通信工学部で、パソコンの機器はかなりよいですが、それでも不具合が生じます。その場合、技術課の専門の方を呼ぶのですが、

それでもわからないこともあります。あるいはそのときはわかって、次にチェックした時はだめだったりもしますので、機器に関してはその場でどうなるかなかなか分かりにくいです。そういう時にどういう対応ができるかという、教員のやり方が大事ではないかと思います。つまり、そういうことを想定して、不具合があった場合にはどのように授業を変えていくかという研修や指導をもう少しされると、今のような疑問は少し解消されるのではないかと思います。

庶務課長 そういった細かい報告がありましたら、教育委員会にも報告させていただき、その改善策について検討していきたいと考えております。

教育長 今の話は授業にも関係するので、庶務課だけではなく指導室とも連携して対応できるようにします。

坂根委員 おそらく学校公開の時などは教員が非常に緊張してしまうこともあると思いますので、そこで余り機器のことに拘泥せず、授業がうまくいくことを中心に考えられるようになればとよいと思います。

報告事項第2・・・資料P5～7

「『児童・生徒の学力向上を図るための調査』（東京都教育委員会）の結果について」、すみだ教育研究所長が資料のとおり説明する。

教育長 ただいまの説明について、ご質疑はありますか。

浅松委員 5「今後の取組」ですが、目標値の達成率の話なので「『達成率が』ほぼ昨年度と同様の結果である。」と、「達成率」を入れた方がよいです。

すみだ教育研究所長 わかりました。

報告事項第3・・・資料P8

「平成31年度蔵書点検実施に伴う図書館・図書室の休館について」、ひきふね図書館長が資料のとおり説明する。

教育長 ただいまの説明について、ご質疑はありますか。周知方法に図書館ニュースとありますが、これはどのようにするのですか。

ひきふね図書館長 毎月発行している図書館ニュースを図書館ほかコミュニティ会館等

に置かせていただきます。

教育長 公共施設に送って、そこで配布するということですね。

ひきふね図書館長 はい。

教育長 それでは、会議冒頭での取り決めにより、議案第2号及び3号については、行政運営上の審議情報に関わる案件であることから、秘密会として執り行うこととしますので、傍聴人の方はご退出願います。

(傍聴人退室)

秘密会/教育委員会会議規則第26条第2項の規定により、別に会議録あり

教育長 以上で本日の議事は全て終了しましたので、これで教育委員会を閉会します。